TOSHIBA 照明器具 取扱説明書 保管用

このたびは東芝製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

製品名 **FVB 32500RE N/L**
FVB 32501RE N/L

●施工者様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書は必ずこの器具をお使いになるお客様へお渡しください。

●お 客 様 へ ：お読みになった後は必ず保管してください。

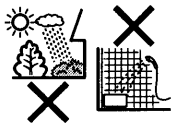
安全上のご注意：必ずお読みください！

この取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただくようあなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために次のような‘マーク表示’を行っています。その表示と意味は次のようになっております。内容をよくご確認の上、本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠警告



屋外や浴室等の水や湿気の多いところでは使用しないでください。**火災、感電の原因になります。**

腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、または振動の多い場所では使用しないでください。**損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。**

器具の取り付けは重量に耐えるところに確実におこなってください。取り付けに不備があると落下し、**感電、けがの原因になります。**

取り付けは取扱説明書にしたがい確実におこなってください。不完全な取り付けをすると、**火災、感電、けがの原因になります。**

電源接続の際は取扱説明書にしたがい確実におこなってください。接続が不完全な場合は接触不良により**火災の原因になります。**

アース工事は電気設備基準にしたがって確実におこなってください。アースが不完全な場合は接触不良により**感電の原因になります。**

器具取付に方向性がある場合、本体表示および取扱説明書にしたがって正しく固定してください。指定以外の取り付けをおこなうと**火災、感電、けがの原因になります。**

布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。**火災の原因になります。**

器具を改造しないでください。**火災、感電の原因になります。**

器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。**火災、感電の原因になります。**

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが損傷し、**火災、感電の原因になります。**

電源コードが傷んだら（線芯の露出・断線など）電器店に交換を依頼してください。そのまま使用すると**火災、感電の原因になります。**

お手入れの際は水洗いしないでください。**火災、感電の原因になります。**

カバー、グローブ等の部品をはずし再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実におこなってください。不完全に取り付けると落下し、**火災、けがの原因になります。**

ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、**感電の原因になります。**

万一、煙が出たり,変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災、感電の原因になります。**

⚠注意

交流100V（正弦波）以外の電圧で使用しないでください。**火災、感電の原因になることがあります。**

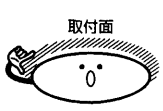
電源工事は必ず工事店・電器店（有資格者）に依頼してください。**一般の方の電源工事は禁止されています。**

ランプがソケットに確実に取り付けてあるか確認してください。

ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると**火災の原因になります。**

点灯中または消灯直後はランプおよび器具が高温になっておりますので、さわらないでください。**やけどの原因となります。**

ランプはガラス製品ですので落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたりしないでください。**けがの原因になります。**



取付面の温度は90℃を超えないように設計されていますが、空気流通が悪いとランプ熱による空気対流で周囲のほこりが取付面に付着し変色させることがあります。

ストーブなど温度の高くなるものを器具の真下に置かないでください。**火災、故障の原因になります。**

明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。不具合がありましたらそのまま使用しないで**工事店・電器店に修理を依頼してください。**

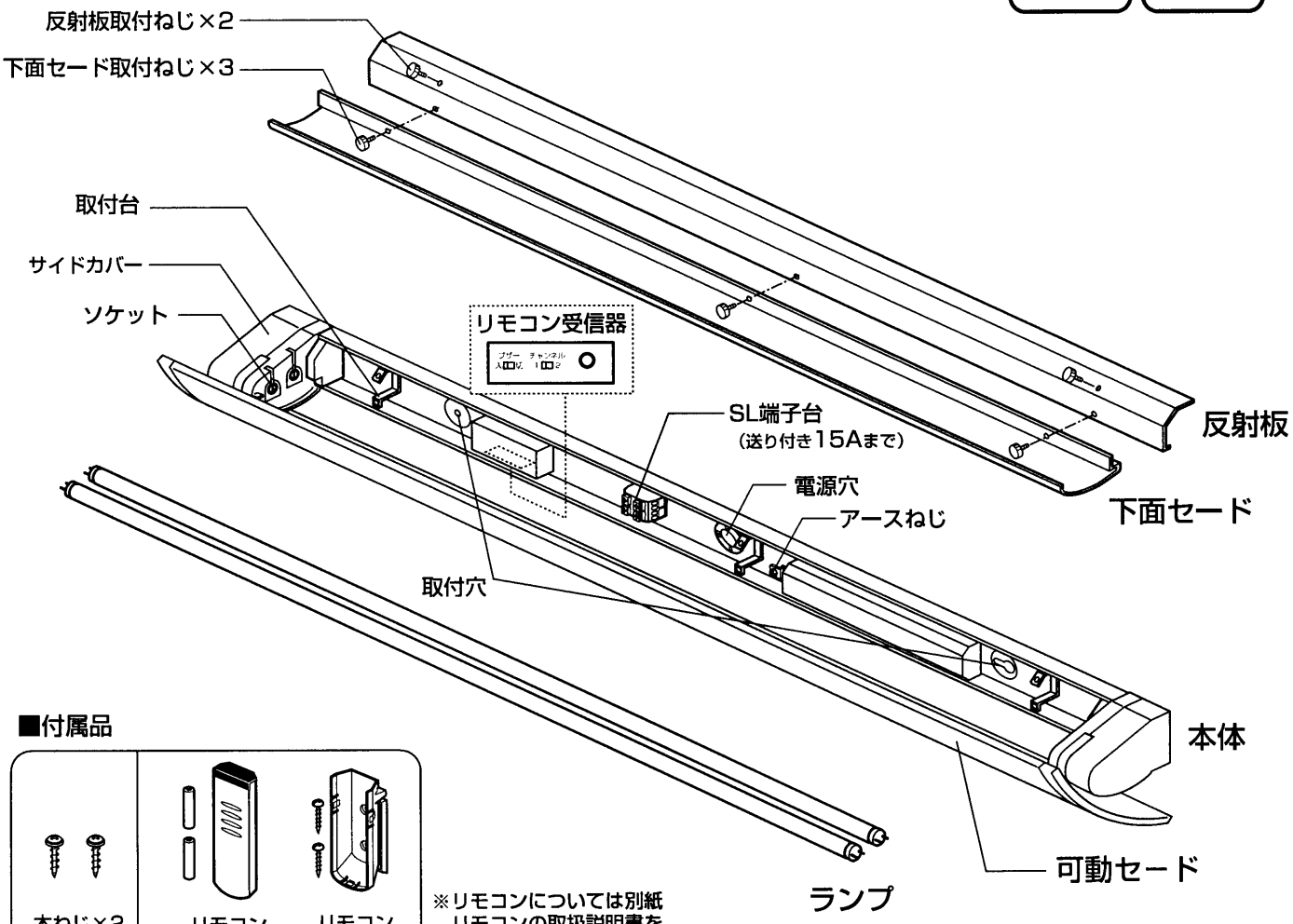
0031483A-1

製品名 **FVB 32500RE N/L**
FVB 32501RE N/L

屋内用/ 壁面取付専用/取付方向指定 ブラケット

■各部の名称

セード可動（電動式）　リモコン付き

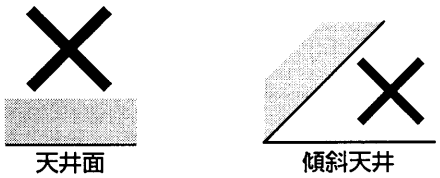


■付属品

※リモコンについては別紙リモコンの取扱説明書をご覧ください。

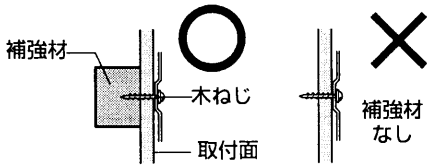
■取付場所の確認

⚠警告 下記のような場所には取り付けられません。
落下によるけがの原因となります。



必ず補強してください。

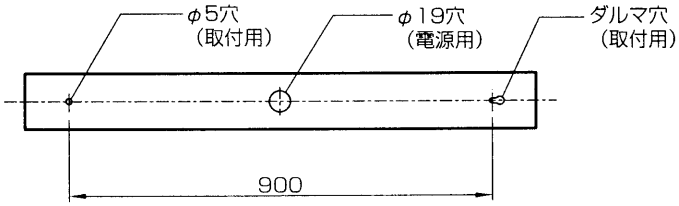
ねじ止めする箇所には取付面の裏側から補強材をあてて必ず補強してください。



■定格

電圧	周波数	入力電力	消費電力	適合ランプ
AC 100V	50Hz 60Hz 共用	0.77A	75W	Hf直管蛍光ランプ(FHF32) 32W×2灯

■取付寸法図

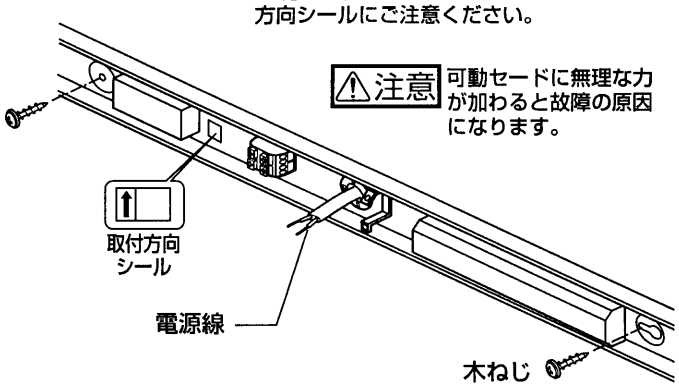


■器具の取り付けかた

⚠警告 器具の取り付けは重量に耐えるところに確実におこなってください。
取り付けに不備があると落下し、感電、けがの原因となります。

1 本体を取り付けてください。

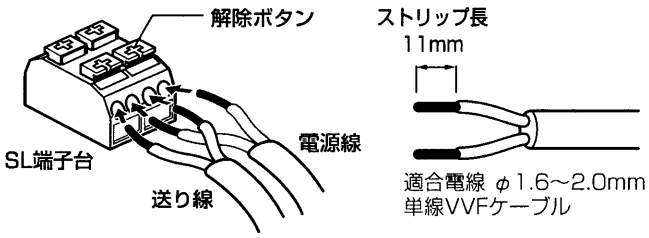
電源穴に電源線を通し、付属の木ねじで取り付けてください。 ●取付けの際は本体に貼付されている取付方向シールにご注意ください。



2 電源を接続してください。

❶電源線をSL端子台に接続してください。

●送り配線は照明器具専用としてください。（送り容量15Aまで）
接続は電源線と同じ要領でおこなってください。

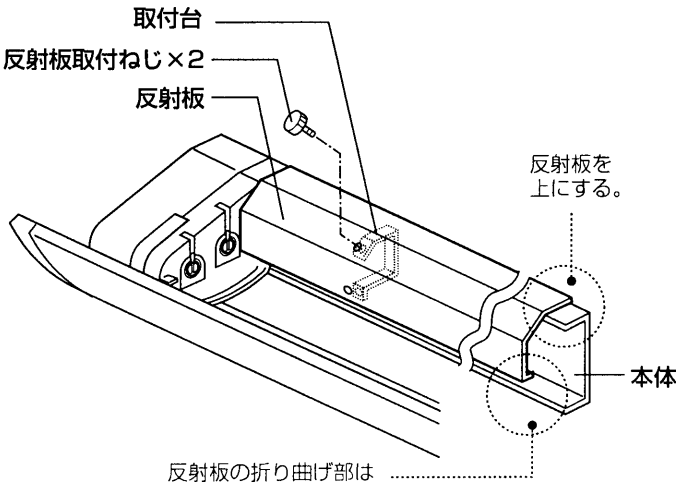


【解除方法】マイナスドライバー等で解除ボタン押して電源線を引いてください。

❷アース線をアースねじに接続してください。

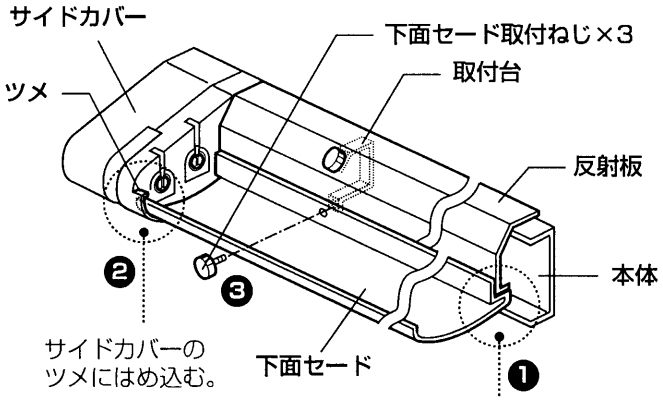
★必ずD種（第三種）接地工事をおこなってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

3 反射板を取り付けてください。



本体に反射板をかぶせ、取付ねじ2本で取付台に固定してください。

4 下面セードを取り付けてください。



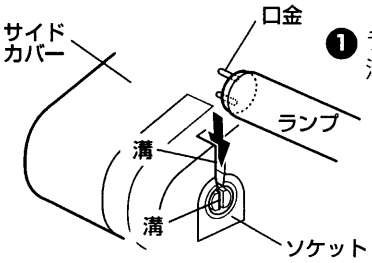
❶本体のサイドカバーにそわせながら下面セードの折り曲げ部を本体と反射板の間に入れ、

❷反対側のエッジをサイドカバーのツメに固定し、

❸取付ねじ3本で取付台に固定してください。

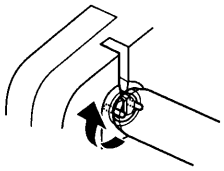
5 ランプを取り付けてください。

●ランプの取り付け、取り外しの際は、セードを下側にしてください。



❶ランプの口金をソケットの溝にスライドさせます。

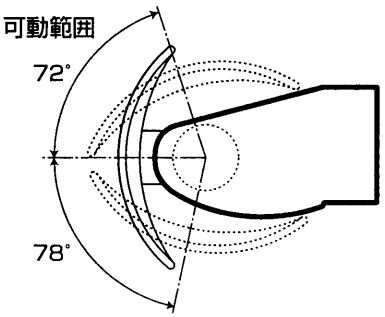
●ランプの口金が溝にはまりにくい場合は、サイドカバーまたはソケットを外側に押してください。



❷ランプを90°まわして固定します。

■セードの可動について

セードの向きを変えることで光の照射方向を変えられます。
セードはリモコンで動かしてください。
※別紙、リモコン取扱説明書参照。



⚠注意

可動セードはリモコン以外では動かせません。

セードに外部から力を加えると故障の原因になります。

※手で無理に動かしたり、物をぶら下げたりすることは絶対にお止めください。

0031483A-2

■保守・点検・その他の留意点

○この器具は室内用です。周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。

○器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は以下の通りおこなってください。
＊プラスチック部品は強くこすらず中性洗剤で拭いてください。
＊金属部分は柔らかい布で軽く拭いてください。
＊ガラス部分は濡れた布で拭くか、中性洗剤をお使いください。
【ご注意】シンナー・ベンジン等のご使用は お避けください。器具が変色・変形する場合があります。

○ほこりはこまめにおとりください。

○揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。

○ランプが点灯しない場合、以下のような事が考えられます。
＊電源が入っていない。→壁スイッチ、その他、器具についているスイッチを再度確認してください。
＊ソケットにランプが正しく接続されていない。→ソケット、ランプの接続部分を再度確認してください。
＊ランプの寿命。→ランプを交換してください。

○ランプの端部が黒くなっていないかご確認ください。黒い場合は寿命ですので交換してください。

○一本でもランプが寿命になりますと、全てのランプが消灯することがありますが、故障ではありません。
【ご注意】電源を入れ直すと一時的に点灯しますが、すぐに消灯してしまいます。このような場合はランプを交換することで正常に点灯します。ランプ交換の際には全てのランプを同時に交換することをお勧めします。

○点滅を頻繁に繰り返す場所で使用された場合、ランプ寿命が短くなる場合があります。

○冬場など周囲温度が低い場合、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にチラツキが発生することがありますが、異常ではありません。

○調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと器具やランプが短寿命となります。

○器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用するのはお避けください。リモコン操作しても作動しない場合がありますのでご注意ください。

○器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。

○明るく安全に使用していただくために、本体表示または取扱説明書にしたがって定期的（6カ月ごと）に点検をおこなってください。

○長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
＊直射日光を避けて0～35℃の温度範囲で保管してください。
＊ほこりの多い場所での保管は避けてください。
＊35～85%の湿度範囲で保管してください。

○廃棄の際は分別回収にご協力お願いいたします。

⚠安全に関するご注意

◎照明器具には寿命があります。
◎設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯（JIS C8105-1解説による。）
◎周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
◎点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。但し、蛍光灯器具・ＨＩＤ器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
・２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店までご持参ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 0120－1048－41
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』 0120－1048－86
携帯電話・PHSからのご利用は(03)3426－1048(有料)

電話で 365日 24時間 お応えします

＊フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。
・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（2）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（3）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（4）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（5）施工上の不備に起因する故障や不具合
（6）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（7）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2.離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後６年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・グローブなどは含まれません。)

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）

この紙は再生紙を使用しています

TOSHIBA リモコン送信器 取扱説明書 保管用

このたびは東芝製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 **●お読みになった後は必ず保管してください。**

製品名 **FRC-158T**

このリモコンの特徴

◆この送信器1台で、2台のリモコン付き器具を個別に操作できます。 ＊弊社指定の器具専用です。

◆照明の点灯・消灯および照射方向の切替えがおこなえます。

お知らせ

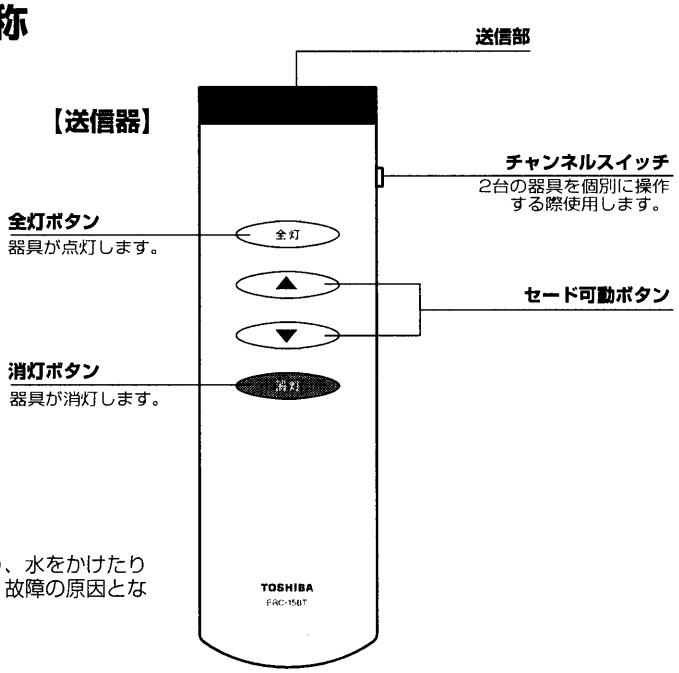
●送信器は器具に向けて操作してください。
（天井面、壁面が極端に暗い色などの場合、感度が落ちる場合があります。）

●送信部・受信部が汚れていると作動しにくくなります。汚れた場合は柔らかい布で拭いてください。

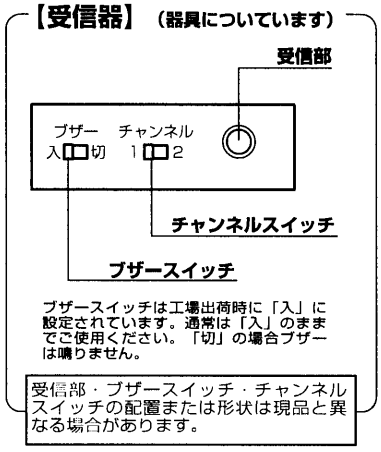
●以下のような場所ではリモコン操作できない場合があります。
＊受信部の近くにガラスや遮蔽物があり送信の陰になる。
＊ネットやガラスなど光を減衰・反射する物がある。
＊受信部に蛍光灯の光が直接当たっている。

●ライトコントローラー（調光器）のついている回路ではご使用になれません。

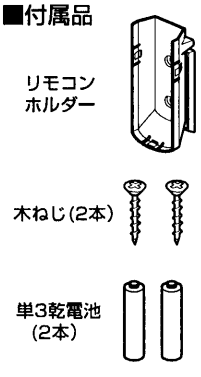
☆各部の名称



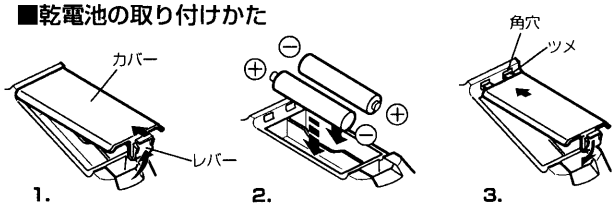
【ご注意】
送信器は落としたり、水をかけたりしないでください。故障の原因となります。



■付属品



■乾電池の取り付けかた



1. 送信器裏側のカバーをはずしてください。
レバーを押し上げながらカバーをあけてください。

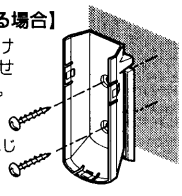
2. 付属の単3乾電池を＋、－の表示どおりに入れてください。

3. 送信器裏側のカバーをしめてください。
送信器の角穴にカバーのツメをさし込みそのままはめ込んでください。

お知らせ 長期間使用しない場合は乾電池の液漏れが原因で故障することがありますので、必ず乾電池を取りはずしてください。

■リモコンホルダーの使用方法

【壁掛けホルダーとして使用する場合】
木ねじで固定する前に、取り付けようとする場所に送信器を合わせ信号が届くか確認してください。壁面と器具との距離は1～3mが目安となります。



【卓上ホルダーとして使用する場合】

お知らせ
ホルダーに送信器を入れた状態でリモコンがききにくい場合は送信器をホルダーからはずしてご使用ください。

リモコン操作をおこなう前に

●壁スイッチがONになっていることをご確認ください。壁スイッチがOFFの場合リモコン操作できません。

●送信器のチャンネルと器具のチャンネルを合わせてください。器具のチャンネルと送信器のチャンネルが違っているとリモコン操作できません。
「◆チャンネルについて」参照

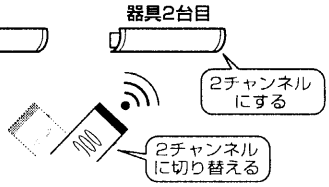
☆チャンネルについて

【器具1台のみ使用する場合】

器具と送信器のチャンネルがそれぞれ1チャンネルになっていることを確認し、そのまま操作してください。

【器具2台で使用する場合】

2台目の器具を2チャンネルにし、送信器を2チャンネルに切り替えて操作してください。

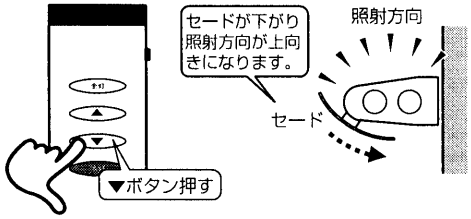


＊工場出荷時は器具・送信器ともに1チャンネルに設定されています。

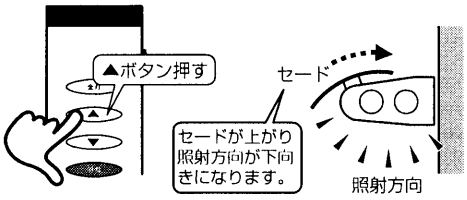
☆照射方向について

器具が点灯している時にセード可動ボタンでセードを操作します。

【セードを下側へ移動する】



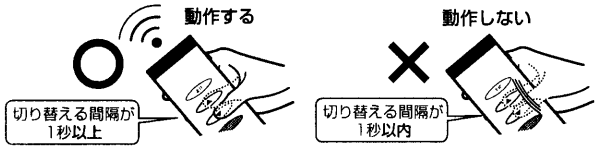
【セードを上側へ移動する】



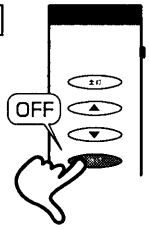
お知らせ

- 調整は器具が消灯している時にもおこなえます。
- セードが上限または下限まで達するとブザーが「ピッピッピッ」と3回鳴りセードが止まります。

ご注意 ▼ボタン、▲ボタンを切り替える際は、ボタンを押す間隔を1秒以上あけてください。
（誤動作防止により1秒以内では動作しません）



ご注意



送信器でOFFにしても壁スイッチがONのままですと.....

- 待機電力を消費します。
- 万が一停電がおこった場合、電源復帰後に自動的に点灯します。

長時間使用しない場合および外出する際は、省エネのため壁スイッチをOFFにしてください。

☆故障かな？と思ったら　リモコン操作ができない場合次の確認をおこなってください。

●壁スイッチがOFFになっていませんか？	壁スイッチをONにしてください。
●送信器に乾電池が入っていますか？またはの乾電池が消耗していませんか？	乾電池をセットしてください。消耗している場合は新しいものと交換してください。
●送信器と器具の間に障害物はありませんか？	障害物を避けて操作してください。
●送信器と器具のチャンネルは同じ数字になっていますか？	チャンネルの数字を合わせてください。 本体のチャンネル設定スイッチが1か2かわからない場合は、リモコンのチャンネル設定スイッチをまず1に合わせて操作し、動かない場合は2に合わせて操作してみてください。
●ランプが切れたり、ゆるんだりしていませんか？	切れている場合は交換し、ゆるんでいる場合は確実に接続してください。

器具にはリモコン制御用のマイコンが内蔵されています。万一誤作動が生じた場合は一度壁スイッチをOFFにしてから再操作してください。

ーーー以上の操作をしてみても作動しない場合は販売店にご連絡ください。ーーー

・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 0120－1048－41
・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』 0120－1048－86
携帯電話・PHSからのご利用は(03)3426－1048(有料)
電話で 365日 24時間 お応えします
＊フリーダイヤルは、**携帯電話**・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。
・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社
東芝ホームライティング株式会社
〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）

この紙は再生紙を使用しています

0031485A-2